



今の幸せに気づくことから夢は広がる

西部教育事務所が発行している『無一塵』に、腰塚勇人先生の「命の授業」が紹介されていました。

腰塚先生は、神奈川県の中学校教師でしたが、スキー中に転倒し、頸椎を骨折し、医者から一生寝たきり生活を宣言されました。しかし、奇跡的に回復し、再び職場復帰を果たします。そのとき、腰塚先生は、「私を助けてくれた人たちがしてくれたことを、今度は私がしよう」と決意し、“5つの誓い”を立てました。

この実話は、テレビ番組でも放映され、大きな反響を呼びました。また、ホームページに5分間の動画としても紹介されています。そこには、『「失敗」は悪いものではなく、「夢にまた一步近づき、成長した証拠」なのです。本当に悪いことは…人のセイや環境のセイなどのイワケをして「何もしなくなること」なんだ。

もし失敗したとしても、その失敗を、「夢にまた一步近づき、成長した証だ」と思い、自分を信じて「楽しく生きる努力」を続けてほしい。「生きている」って、それだけで本当に素晴らしいことだから』などのメッセージも紹介されています。ぜひ一読いただき参考にしてください。

5つの誓い

- 1 「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- 2 「耳」は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- 3 「目」は、人のよいところを見るために使おう
- 4 「手足」は、人を助けるために使おう
- 5 「心」は、人の痛みが分かるために使おう

トリプルT (Takuchu Target Ten) 第3弾

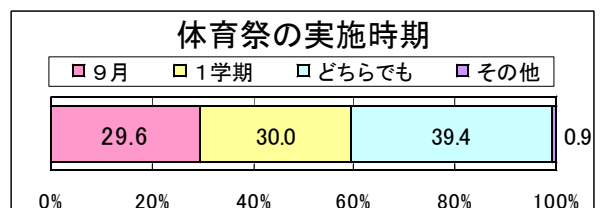
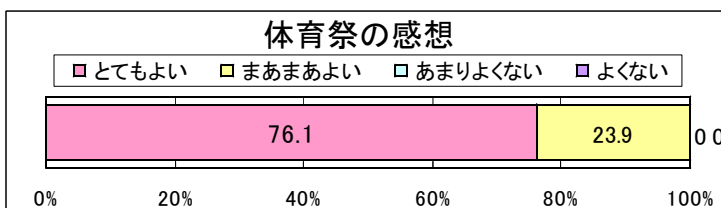
6月に実施した“トリプルT”は、3勝7敗でした。1か月（授業日数22日）という長い期間で、意識が持続しなかったのかもしれませんが、少々残念な結果に終わりました。“夏休み編”も、途中で呼びかけることができなかつたため、3勝7敗という結果に終わってしまいました。

そして今回、体育祭も終わり、やや緊張感が薄れかけている今、第3弾として、もう一度取り組んでみたいと思います。25日(月)の学校要請訪問（教育委員会の方が学校を訪問し、生徒や先生方の様子を見る日）や、31日(日)の合唱コンクールに向けて、より引き締まった学校生活を取り戻すきっかけにしたいと考えています。期間は、来週から月末までの15日間。前回より短くなっていますが、前回の反省を生かして、よりレベルアップした取り組みが展開されると期待しています。

諫中ターゲット10 (10月Version) 授業日数15日

- ① 「遅刻ゼロの日」を5日達成する。※前回は22日間でわずか3日だけ。
- ② 「いじめゼロ」を達成する。※「5つの誓い」を実行すれば、ゼロは当たり前。
- ③ 「交通事故ゼロ」を達成する。※10/1に自転車同士の接触事故があったばかり。
- ④ 「ガラス破損枚数ゼロ」を達成する。※9/30に破損があり、連続記録は182日でストップ。
- ⑤ 「友達とのトラブル件数」を3件以下にする。※前回はけんかだけでも5件。
- ⑥ 「全クラス12時25分までに給食運搬完了」を7日(13日中)達成する。※前回は8日(20日中)。
- ⑦ 「チャイム着席オール◎の日」8日を全クラスが達成する。※前回は全クラス×。
- ⑧ 「授業あいさつオールAの日」8日を全クラスが達成する。※初登場。学級日誌でチェック。
- ⑨ 「交通ルールやマナーに関する地域からの苦情ゼロ」を達成する。※前回は3件。
- ⑩ 「タートルノート」を全員が2冊完了する。※6月末で2冊完了者は全校生徒の約半数。

体育祭に関するアンケート結果



回答いただいた226名すべての方が「よかった」と答えてくださいました。裏面の感想もご覧ください。

体育祭の感想 ～ 1年生編～

※紙面の関係で一部しか紹介できませんでした。

- ◆「みんなでジャンプ」は、声をかけあって1回でも多く跳べるように取り組む様子がとても共感できました。リレーは、やはり応援のしがいがあります。先生方も一緒に走ったことに趣向が凝らされていて大変好ましく思いました。子どもにとっても印象深かったようです。
- ◆「全員リレー」と「オーシャンボーイ」は印象的でした。全員リレーでは、一人一人が一生懸命走る姿やどんなに離されてもあきらめず最後まで頑張る姿に感動しました。また、7段ピラミッドも怪我をすることなく、みんなが団結心を持ち、成功させたことはすばらしかったです。先生方お疲れ様でした。
- ◆「全員リレー」は、ドキドキしっぱなしで、最後まで気が抜けず、選抜リレーでは子ども以上に緊張していました。1、2年女子のダンスもかわいかったし、組立体操もすごく感動しました。すごくいい体育祭でした。
- ◆「オーシャンボーイ」は見事でした。暑い中、練習大変だったと思います。先生方と生徒のリレーは毎年楽しみです。生徒に負けずにとっても速かったです。
- ◆「オーシャンボーイ」は、みんなが力を合わせて、時に素早く時に力強く、小学生ではなく中学生になった子どもたちを頼もしく感じました。
- ◆何年間か組立体操を見てきていますが、今年の組立は工夫を凝らしたものが多く、思わず歓声を上げてしまった人も多かったと思います。波のうねりを表現したことで、今までにはなかったスピード感を感じることができ、静かな部分とのメリハリがあり、壮大なオーシャンが目の前に見えたような気持ちになりました。とても素晴らしかったです。
- ◆「サマーガール」はとてもよくそろっていて、かわいいダンスが見れてよかった。毎日練習している成果が出ているなあと思った。「オーシャンボーイ」も、さすが中学生、見せてくれるなあと感じた。
- ◆「コロコロわっしょい」は、玉入れの上手な子とそうでない子との差があり、見ているだけでハラハラしましたが、おもしろかったです。毎日の練習で筋肉痛になりながらも頑張っている姿に感動しました。
- ◆どの学年も生き生きとした表情で楽しく行っていたところがよかったです。先生方がリレーに参加していたところがユニークでした。「コロコロわっしょい」は、簡単などころと難しいところを入れ込んでいたので、見ている方も楽しかったです。
- ◆初めて中学校の運動会を見ました。想像していた以上に素晴らしい運動会でした。各学年ともよく練習しているようで感動しました。中でも3年生の「詫中ソーラン」は迫力があり、さすが3年生という踊りでした。来年も楽しみにしています。
- ◆クラス対抗の競技は、クラスのチームワークや仲間意識が見られてよかったです。我が子もクラスにとけ込んでいる感じがよかったです。一番印象に残ったのは、3年生の「詫中ソーラン」です。やはり最高学年という貫禄を感じました。残暑の厳しい中、みんなよく練習したなあと思って、思い切り拍手しました。
- ◆全校生全員が力を出し切って頑張っている姿が印象深かったです。クラスが一致団結できる競技は、学級全員が心に残る体育祭になったと思います。子どもたちが大人になった時に「楽しかった」と思えるような体育祭だったと思いました。
- ◆どの競技も子どもたちは一生懸命頑張っていたと思います。先生と生徒の対決も面白かったです。久しぶりの中学校の体育祭、楽しませてもらいました。
- ◆初めての中学校の体育祭は、小学校の時とは違い、どの競技も迫力があり、見応えがありました。我が子が出ている種目はもちろん印象に残っていますが、3年生の踊りがとても印象的でした。1・2年の組立もみんな真剣に取り組んでいる姿に感動しました。全体を通して、見ていてとてもよかったです。
- ◆他の中学校で親子競技があって楽しそうでした。親子競技はどうでしょうか？
- ◆部活動行進、部活動リレーは、普段見れないユニフォーム姿が見られ、また真剣勝負もとても見応えがありました。全員参加のリレーや長縄跳びも練習を重ねることにより上達し、協力するなどのよい効果もあり、楽しく見れました。ダンスや組立、ソーランは、練習量もすごかったと思いますが、素晴らしい発表でした。
- ◆先生方が参加する競技が多数あり、とても雰囲気よかったです。どの生徒も楽しそうに参加できていてよかったです。
- ◆生徒全員が自分の役割をきちんと実行し、みんなのために心を込めていた様子がうかがわれ、見ていても気持ちよかったです。どの競技も練習の成果が発揮できていたと思います。「オーシャンボーイ」の出だしのウェーブは特によかったし、最後の7段ピラミッドも圧巻でした。
- ◆すべてとてもよかったです。組立体操は、小学校の時も運動会で見たので、そのイメージでいたのですが、中学生の組立を見てすごく感激しました。子どもたちの成長がすごくよくわかりました。3年生のリレー、総踊りは力強くよかったです。先生方のご指導のおかげです。ありがとうございます。来年も楽しみにしています。